

	質問	とてもそう おもう	そう おもう	あまりそう おもわない	まったくそう おもわない	白紙
1	授業はわかりやすい。	18	8	1	0	0
2	授業の内容や進むはやはちょうどよい。	10	17	0	0	0
3	行事（運動会、修学旅行、夏季学校、学校祭など）は充実して楽しいと思う。	21	5	1	0	0
4	先生は児童生徒に対し、公平に接している。	12	14	1	0	0
5	先生は児童生徒が困ったら相談にのっている。	21	6	0	0	0
6	わたしは、あいさつをきちんとしている。	13	12	2	0	0
7	わたしは、いっしょうけんめいに勉強している。	14	12	1	0	0
8	わたしは、この学校に来て良かったと思っている。	24	2	1	0	0
9	わたしは、人の話をよく聞こうとしている。	11	15	1	0	0
10	わたしは家で、自分で進んで宿題をしたり学習をしたりしている。	9	13	4	1	0
11	わたしは、忘れ物のないように気をつけて、次の日の準備をしている。	7	15	2	1	3

		質問	とてもそう おもう	そう おもう	あまりそう おもわない	まったくそう おもわない	無回答
学習	1	子どもは、学習内容を理解していると思う。	11	13	1	0	0
	2	子どもは、学習態度を身に付けていると思う。	7	16	2	0	0
	3	子どもは、宿題や自主学習に取り組んでいると思う。	11	11	3	0	0
	4	子どもは、学習の忘れ物がないように気を付けていると思う。	4	13	6	2	0
	5	子どもは、人の話や説明を聞く態度が身についていると思う。	6	14	5	0	0
生活	6	子どもたちに問題となる行動が見られず落ち着いて生活している。	11	13	1	0	0
	7	子どもたちは、あいさつの習慣が身につけている。	14	11	0	0	0
	8	子どもたちは、場面に合わせた言葉遣いをしている。	10	15	0	0	0
	9	子どもたちは、自分の表現力を高めている。	14	10	1	0	0
	10	子どもは、学校生活が楽しいと感じている。	20	5	0	0	0
学校 運 営・ その 他	11	学校は、子どもたちの問題に対して適切に対処している。	9	13	3	0	0
	12	学校は、安全に配慮した指導を行っている。	13	10	2	0	0
	13	学校の教育方針や教育の重点が明確である。	10	13	2	0	0
	14	学校は、言語学習をはじめ特色ある教育活動を行っている。	22	3	0	0	0
	15	子どもたちが活躍する場面がたくさんある。	23	2	0	0	0
	16	教職員は、子どもを大切にしている。	17	7	1	0	0
	17	教員は、相談しやすい。	15	8	2	0	0
	18	学校の教職員は、社会人としてのマナーを身につけている。	13	12	0	0	0
	19	学校便り・学級通信に、保護者の知りたい情報が盛り込まれている。	17	8	0	0	0
	20	学校は、保護者に対して、丁寧に説明や対応をしている。	13	10	1	1	0
	21	学校のホームページを通して、学校の様子がよくわかる。	13	11	1	0	0

学校評価保護者記述欄への記述内容

○時々忘れ物をすることがあるので、その辺にも注意させたいと思います。

◎一学期に比べてだんだん学校での出来事を教えてくれるようになりました。先生と生徒、生徒と保護者、保護者と先生のそれぞれがきちんと向き合って丁寧な指導をしていただいていると感じます。生徒自身も自分が大事にされていると感じているので、国語や生活といった教科の中でも素直に先生のおっしゃることを実践し、成長していると思います。いつもありがとうございます。

◎クラブ活動など学年の違う生徒と取り組む事があるのは、子ども達の成長に良いと思う。

●宿題の量が、学年によってかなり差があると聞いています。先生個人の判断のみで宿題の量は決定するのでしょうか。本年度はしっかり出していただいているので、心配はありませんが、日本語教材の少ないドイツですので、国語は常にしっかりサポートしていただきたいです。

●宿題の量が多く、学習態度の劣化に寄与しているように思われる。学校生活を有意義なものにするには、担任教員との信頼関係構築が最優先事項。

運営に関しては印刷物を廃止して、もっと e-mail を活用してほしい。

●児童が他の児童の首に手をかけて、じゃれあっているのを見たことがある。注意はするが、度々見かける。遊びの中であっても、急所となる部分は根気よく注意していただきたい。

◎いつも大変お世話になっております。学校が大好きなので、うれしく思っております。

○忘れ物どころか教材ノートをなくしてしまう事がありました。親子で頑張らなければと反省して降ります。

○「注意したばかりなのに・・・きいているのかしら」と思う事があり、学校での様子をご相談させていただきました。「人の話は遮らずに最後まで聞く」と家では話しております。

◎学級通信はとても良く、担任の先生の日常の試みや教育コンセプトがよく分かり、親としても勉強になります。

●学校便りは回数が少ないので、目的が少し不明確です。(何のための頼りか。何を目的に発信しているか等)

●校舎の件でははっきりとした対応を学校側からしていただけなかったという気持ちが大きく、残念には思っています。

◎いつも大変お世話になっております。毎日楽しく学校へ通学することが出来るのは、校長先生をはじめ、担任の先生、他の教職員の方々、そしてお友達の支えがあるからこそであって、日々

大変感謝しております。

○上記の学習面Cに着いてですが、1年生のこの時期にしっかりと身につけられるよう、家庭でも気をつけながら声かけをしております。その他、当たり前のこと（基本的なこと）をもう一度見直して、家庭から出来るように子どもと一緒に話し合っております。どうぞ、これからもよろしく願いいたします。

○上記学習面CDについてですが、学校では先生方が十分過ぎるくらい注意してくださっていますので、家庭での問題として、私も出来ていると思いません、再度気をつけながら声かけをしております。その都度娘に話しておりますが、人の話や説明を聞くということは、全てに繋がっていくことの大切さを分かるまで、環が納得するまで話していこうと思います。どうぞ、これからもよろしく願いいたします。

◎常に手厚い対応をしていただいております。（

□入学してから4ヶ月のため、(11)～(13)については、まだ判断しかねるため「C」とさせていただきます。

◎楽しく学校に通っています。宿題が多いと嘆いていますが、何とかこなしているようです。亀の歩みであっても、一歩ずつ着実に前進してほしいものです。

●楽しく学校に通っているようです。ドイツ語は上級について行けているのかがやや疑問。宿題はほとんど自学しかやっておらず、動物の生態などを良く調べているようですが、将来に役立つのかやや不安。回り道でも大事ということか。

◎様々な問題に対して、柔軟に御対応いただきとても感謝しております。少人数の特性を活かし皆が意欲的に学校を創り上げているように感じられました。

令和元年度の学校評価集計結果から次年度に向けて

(1) 児童生徒の集計結果から

- ・今年度の結果から気になることは、⑩「わたしは家で、自分で進んで宿題をしたり学習をしたりしている」と⑪「わたしは、忘れ物のないように気をつけて、次の日の準備をしている」の2項目です。
- ・いずれも家庭でのこととなりますが、⑩の宿題に関しては、やはり学校と家庭が連携して取り組むべき問題であると認識しています。宿題も含めた家庭学習のあり方については今後検討する必要があると思います。
- ・⑪の忘れ物に関しては、個々にアドバイスを積極的にしていきたいと考えています。

(2) 保護者の集計結果から

- ・今年度の結果から気になることは、③「子どもは、宿題や自主学習に取り組んでいると思う」と、④「子どもは、学習の忘れ物がないように気を付けていると思う」、⑤「子どもは、人の話や説明を聞く態度が身についていると思う」、更に⑪「学校は、子どもたちの問題に対して適切に対処している」の4項目です。
- ・③は宿題等の家庭学習、④は忘れ物、⑤は聞く態度、⑪は教員の児童への対応問題です。
- ・まず、③に「宿題」に関しては家庭学習のあり方として児童生徒の項目においても問題となっていますが、今年度の重要な課題の一つであると認識します。
- ・④の「忘れ物」に関しても児童生徒の項目と同様、個々に対応していきたいと思います。
- ・⑤の「児童生徒の聞く態度」については、どのような指導をしていくべきなのか、今後教職員で共通理解を図って行きたいと思います。
- ・⑪の「教職員の児童生徒への対応」ですが、特に問題行動に対しては、どのようにしていくのが良いのか校長から教職員に示していきたいと思います。

(3) 保護者の集計結果から

- ・特に●（黒丸）項目を中心に、記載していきます。
- ・宿題に関しては、特に宿題の量の多さについて記載されています。このところは、児童生徒の項目でも、保護者の項目でも取り上げられていますので、今年度の最大の課題と認識しました。
- ・「児童生徒の問題行動」については、上記（2）⑤で述べたとおり今後教職員で共通理解を図って行きたいと思います。
- ・「学校便り」に関しては、学級便りや学校ホームページとの兼ね合いもあり、全校に特に重要な情報を伝達することを心がけてきました。
- ・校舎の件は学校というよりも理事会の案件ですが、理事会にはこの内容は伝えます。
- ・ドイツ語の学習への不安については、了解しました。日本人の派遣教師がそれぞれのクラスに付いていて一緒に見ているので、そこは大丈夫かと思っています。

(4) 集計結果から今後の対応

「宿題等の家庭学習について」(特に量・内容について)

- ・現在本校は、日本の中学校のような教科担当制をとっています。それぞれの教科担当がそれぞれ宿題を必要に応じて出しています。したがって、たまたまでしょうが宿題が多い日と少ない日が出てしまいます。これは教科担当制の欠点かもしれません。この欠点を補うために、各教科担当が宿題を出すときには、学級担任に伝えることとしました。学級担任は全体の量を判断して教科担当の先生に宿題を断る場面もあるということで、職員の共通理解をとりました。
- ・宿題とは別に家庭学習の内容ですが、これは自主学習(自学)といわれるものです。自習学習の内容は、原則児童生徒本人が自由に決めるものです。しかし、実際のところは授業中に各教科担当の先生方から「宿題ではないけれど、ここを調べるといいよ」という感じで自主学習のヒントが提示されたり、学級担任から「こんな内容がいいと思う」ということが伝えられていたりしています。教科担当、学級担任それぞれの対場で、更に良い自主学習が出来るように、子ども達と話をしていきます。

「学校便りについて」

- ・学校便りは、学校ホームページ、学級便りとの兼ね合いで、余り重複しないように、また特全校に関する重要な情報を発信する場合に出しています。学校行事等の詳細はホームページでご覧ください。ホームページには、ことある毎にアップしています。また保護者からの意見にもありましたが、なるべく紙媒体ではなくデータ送信という形で、今後は発信していきます。

「子ども達の指導について」

- ・子ども達の教育に関しましては、近年学校と家庭と地域社会が一緒になって取り組むことが叫ばれるようになりました。本校では地域社会が無い状況です。従ってなおさら、学校と家庭は緊密に連携しなければなりません。したがって、子供に関することであれば、家庭だけで無く、また学校だけでは無く、保護者と学校が協働しての指導の方が効果ははるかに高いということになります。
- ・子供の問題行動の件、忘れ物の件に関しましては、時期を逸せずとその都度、学校に情報提供や相談していただき、問題の解決を図っていきたいと考えています。

「聞く態度の育成について」

- ・本年度から小学校は、新しい時代にふさわしい新しい教育を進めています。キーワードとして、3つの力(思考力・判断力・表現力)があります。この中の「表現力」が今回の目玉の一つです。表現力とは発表する力と捉えることができます。
- ・特に日本人は表現することが苦手だと言われていました。更に発表することの前段階として聞くことの重要性が、学校教育の中でも叫ばれてきました。インプットされなければアウトプットはできないということも踏まえての話です。
- ・特に本校では毎週水曜日にスピーチ朝会を実施しています。スピーチ朝会ではスピーチする子供が中心(話す力)ですが、この項目に関していうと重要なのは子供の(聞く力)です。集会では発表後に質問や感想を述べる機会がありますが、ここで聞く力が試されます。これを毎週行うことで、発表する力だけでなく、聞く力もかなり養われると思っています。